

地域の絆づくり



おかげさまで85周年

# つながる、生まれる、 地域の絆

おかげさまで京都信用金庫は  
創立85周年を迎えました。  
人と人、企業と企業の絆を育む…  
そんなコミュニティ・バンクを目指し  
努力してまいります。

平成21年1月14日



理事長 増田 寿幸

## 地域密着型金融に関するシンポジウム

# 地域相互扶助融資制度

(Community Cooperative Loan)

を活用したABLの取組みについて

平成21年1月14日



理事長 増田 寿幸



タイトル

信用金庫は



協同組織の基本原理は



今、時代は





## 信用金庫法より

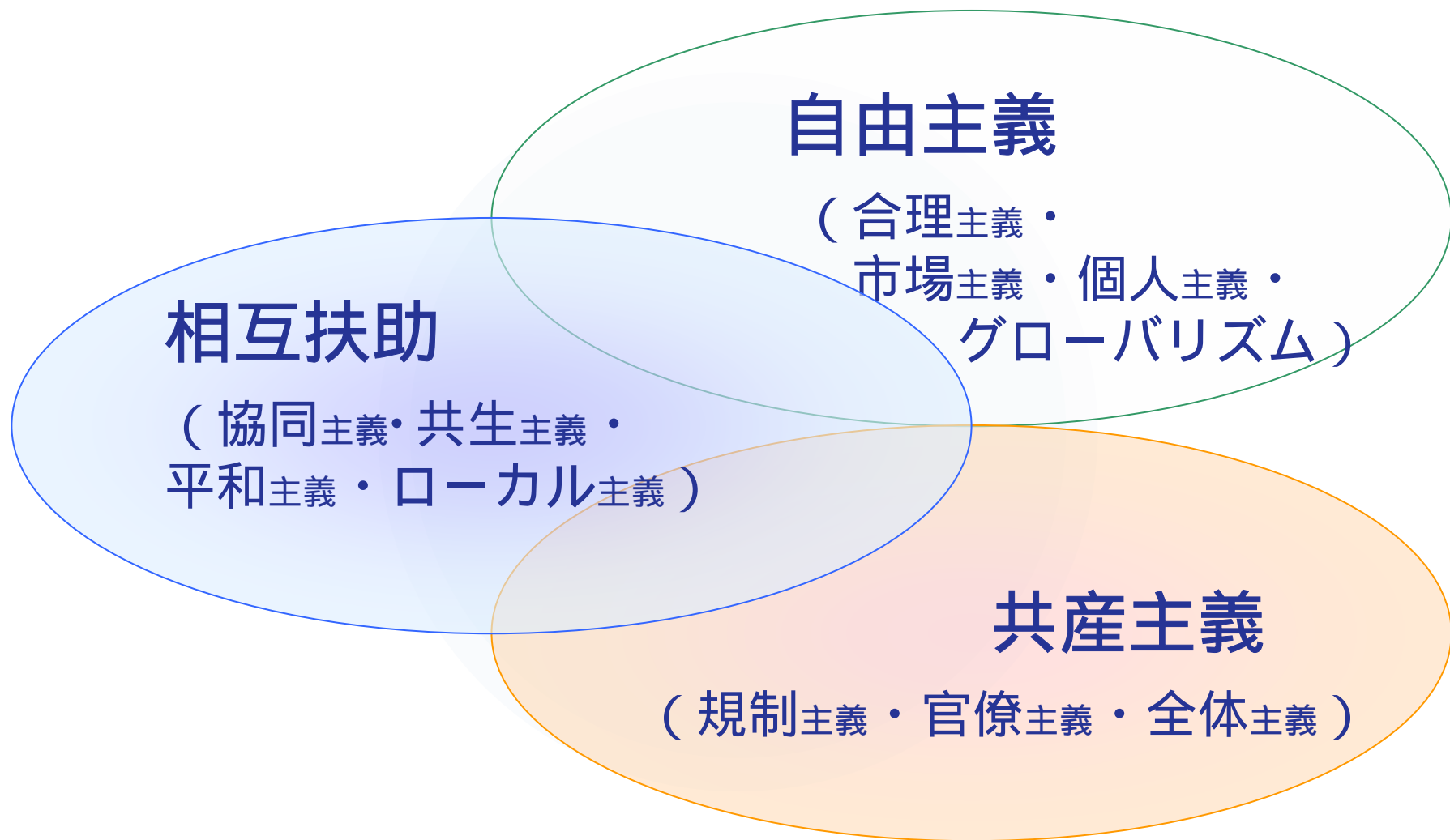
(私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律との関係)

第7条 次に掲げる金庫は、私的独占の禁止及び…(中略)  
(省略)

第1項第1号口の規定に基づき政令で金額を定める場合には、小規模の事業者の相互扶助に資するとともに公正かつ自由な競争の確保を図る見地から定めるものとする。



## タイトル





## 金融の世界での相互扶助 (One for all, All for one)

Micro Loans for the Very Poor  
The New York Times  
Sunday, February 16, 1997

Anyone who scoffs at the value of 62 cents should talk to Muhammad Yunus. In 1976, the Bangladeshi economics professor tried an experiment. **From his pocket, he lent the equivalent of \$26 to a group of 42 workers. With that 62 cents per person, they bought the materials for a day's work weaving chairs or making pots.** At the end of their first day as independent business owners, they sold their work and soon paid back loan.

Thus began the microcredit movement, which has become the world's **hot idea for reducing poverty.** This month, microcredit's backers met in Washington to begin to broaden the program's reach and raise money from developed nations and institutions such as the World Bank. Eight million people are now getting microcredit, half of them in Bangladesh. Microcredit proponents want to expand that to 100 million people by 2005. It is a worthy goal that the united states should supports.

(出所) Grameen Bank ウェブサイト (<http://www.grameen-info.org/>) Microcredit Micro Loans for the Very Poor より



## 金融の世界での相互扶助 (One for all, All for one)

Micro Loans for the Very Poor  
The New York Times  
Sunday, February 16, 1997

---

The first microcredit program was the Grameen Bank, founded by Mr. yunus. Now almost all its borrowers are women, who tend to be poorer than men, have fewer opportunities and are much more likely to spend new earnings on their children, **Grameen requires its borrowers to organize themselves into groups of five. All are cut off if one borrower defaults. They meet every week to make loan payments at commercial interest rates and critique one another's business plans.** They also pledge to boil their water, keep their families small and carry out other good health practices. People who repay small and loans on time can take ones. Grameen, which now makes a profit, claims a higher repayment rate than traditional banks. One-third of its two million borrowers have crossed the poverty line and another third are close.

(出所) Grameen Bank ウェブサイト (<http://www.grameen-info.org/>) Microcredit Micro Loans for the Very Poor より

# 金融の世界での相互扶助 (One for all, All for one)

## 京都信用金庫での事例

### THE KYOTO SHINKIN BANK NEWS RELEASE

平成19年7月31日

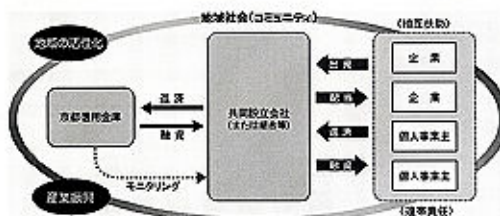
京信CCL融資制度(地域相互扶助融資制度)の取組開始  
ならびにCCLを活用した「亀岡牛」ブランドに対するABLの取組について

京都信用金庫  
理事長 桑田 猛

京都信用金庫は、平成19年7月31日より、「京信CCL融資制度」(地域相互扶助融資制度: Community Cooperative Loan)の取組を開始します。また、同日付で、「亀岡牛生産株式会社」に対し、CCLを活用した「亀岡牛」ブランドに対するABL(動産担保融資)を実行しましたので、お知らせいたします。

22

#### 1 「京信CCL融資制度」の特長



- (1) 同一地域で事業を営む複数の中小企業や個人事業主が共同で取組む事業に対し、当金庫が融資を行うことにより、地域の産業振興や活性化につなげる。
- (2) 借入人は共同で事業計画を策定し、事業の継続的な発展に向け相互に連携・協力しあうことにより、コミュニティとしての連帯責任や団結、相互扶助的な地域の信頼関係が醸成される。
- (3) 当金庫としては、CCLの推進を通じ、コミュニティバンクとして地域の発展に貢献するプロジェクトに積極的に関与する。
- (4) 融資限度額、融資期間、融資利率等の融資条件については、一般融資案件に準じて個別に決定する。

地域とともに コミュニティバンク  
**京都信用金庫**  
京都府下京区西長岡通馬場 TEL.075)211-2111  
http://www.kyoto-shinkin.co.jp/

(出所) 京都信用金庫 NEWS RELEASE 平成19年7月31日 より



## 金融の世界での相互扶助 (One for all, All for one)

### THE KYOTO SHINKIN BANK NEWS RELEASE

平成19年7月31日

京信CCL融資制度(地域相互扶助融資制度)の取扱開始  
ならびにCCLを活用した「亀岡牛」ブランドに対するABLの取組について

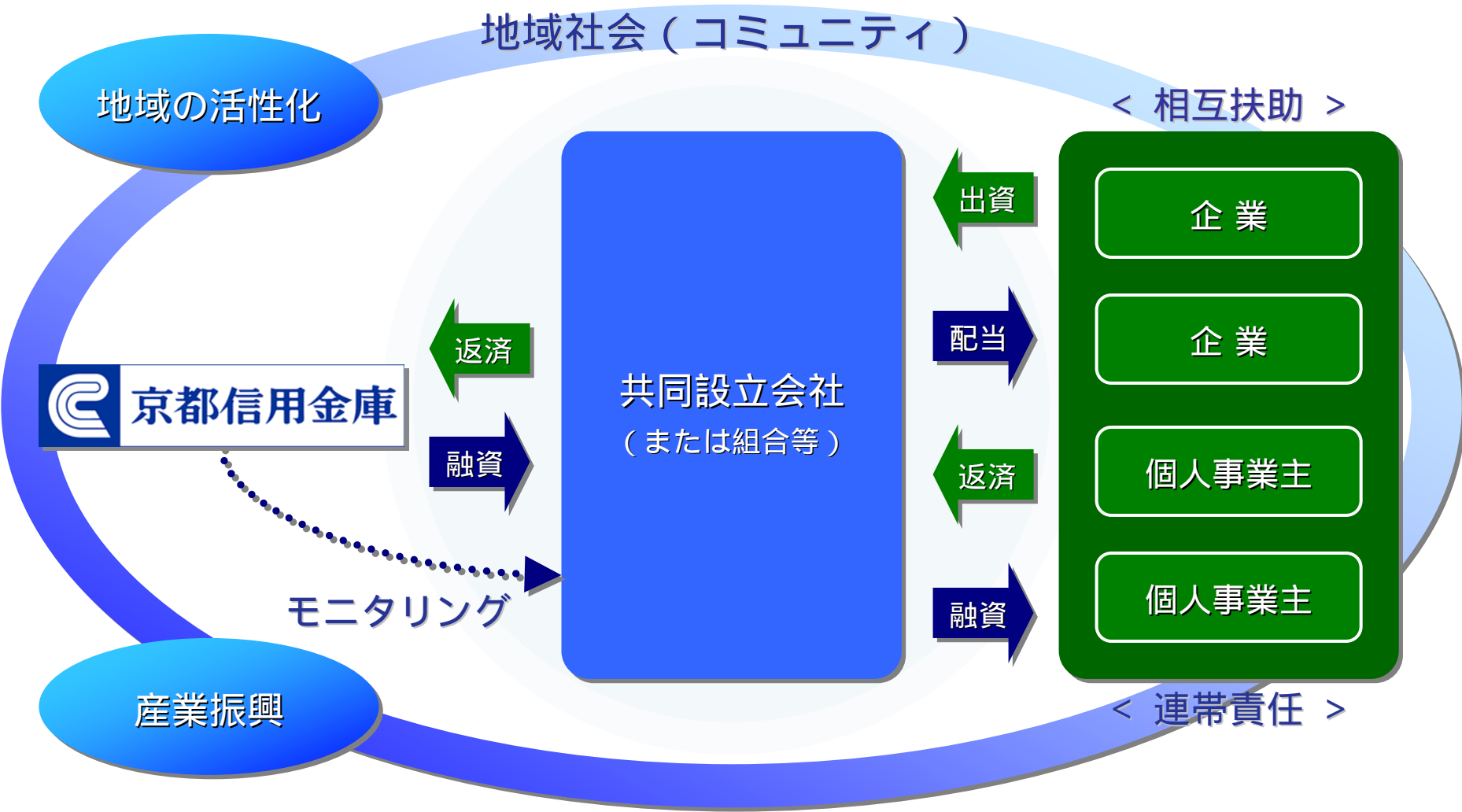
京 都 信 用 金 庫  
理 事 長 桑 田 猛

京都信用金庫は、平成19年7月31日より、「京信CCL融資制度」(地域相互扶助融資制度: Community Cooperative Loan)の取扱を開始します。また、同日付で、「亀岡牛生産株式会社」に対し、CCLを活用した「亀岡牛」ブランドに対するABL(動産担保融資)を実行しましたので、お知らせいたします。

(出所)京都信用金庫 NEWS RELEASE 平成19年7月31日 より



金融の世界での相互扶助 (One for all, All for one)



(出所) 京都信用金庫 NEWS RELEASE 平成19年7月31日 より



## 金融の世界での相互扶助 (One for all, All for one)

- (1) 同一地域で事業を営む複数の中小企業や個人事業主が共同で取組む事業に対し、当金庫が融資を行うことにより、地域の産業振興や活性化につなげる。
- (2) 借入人は共同で事業計画を策定し、事業の継続的な発展に向け相互に連携・協力しあうことにより、コミュニティとしての連帯責任や団結、相互扶助的な地域の信頼関係が醸成される。
- (3) 当金庫としては、CCLの推進を通じ、コミュニティ・バンクとして地域の発展に貢献するプロジェクトに積極的に関与する。
- (4) 融資限度額、融資期間、融資利率等の融資条件については、一般融資案件に準じて個別に決定する。



(出所) 京都信用金庫 NEWS RELEASE 平成19年7月31日 より



## 亀岡牛とは…

### 定義



1. 黒毛和種であること。
2. と畜から遡って14ヶ月以上、亀岡市内において肥育されたこと。
3. 亀岡市食肉センターでと畜されたこと。
4. 亀岡牛枝肉振興協議会が適当と認めるものであること。

上記の要件を満たす牛を亀岡牛と定めています。ちなみに亀岡市で飼育されている和牛の頭数は、京都府内の頭数の3割以上を占めています。



### 特徴



亀岡市は、美しい水と空気にめぐまれたのどかな田舎町です。夏と冬の気温差は35℃以上と牛には厳しい環境ですが、その環境が身を引き締め、とても美味しく格別な味にしております。生産農家は飼育にこだわりを持っております。他のブランド肉と違うのは、亀岡では、2ヶ月～半年ほど長く飼育して牛が成熟するのを待ちます。そうする事によりお肉の風味や油の艶を引き出し、さらさらとしたしつこくない味に仕上げております。

### 証明 (安全・安心)

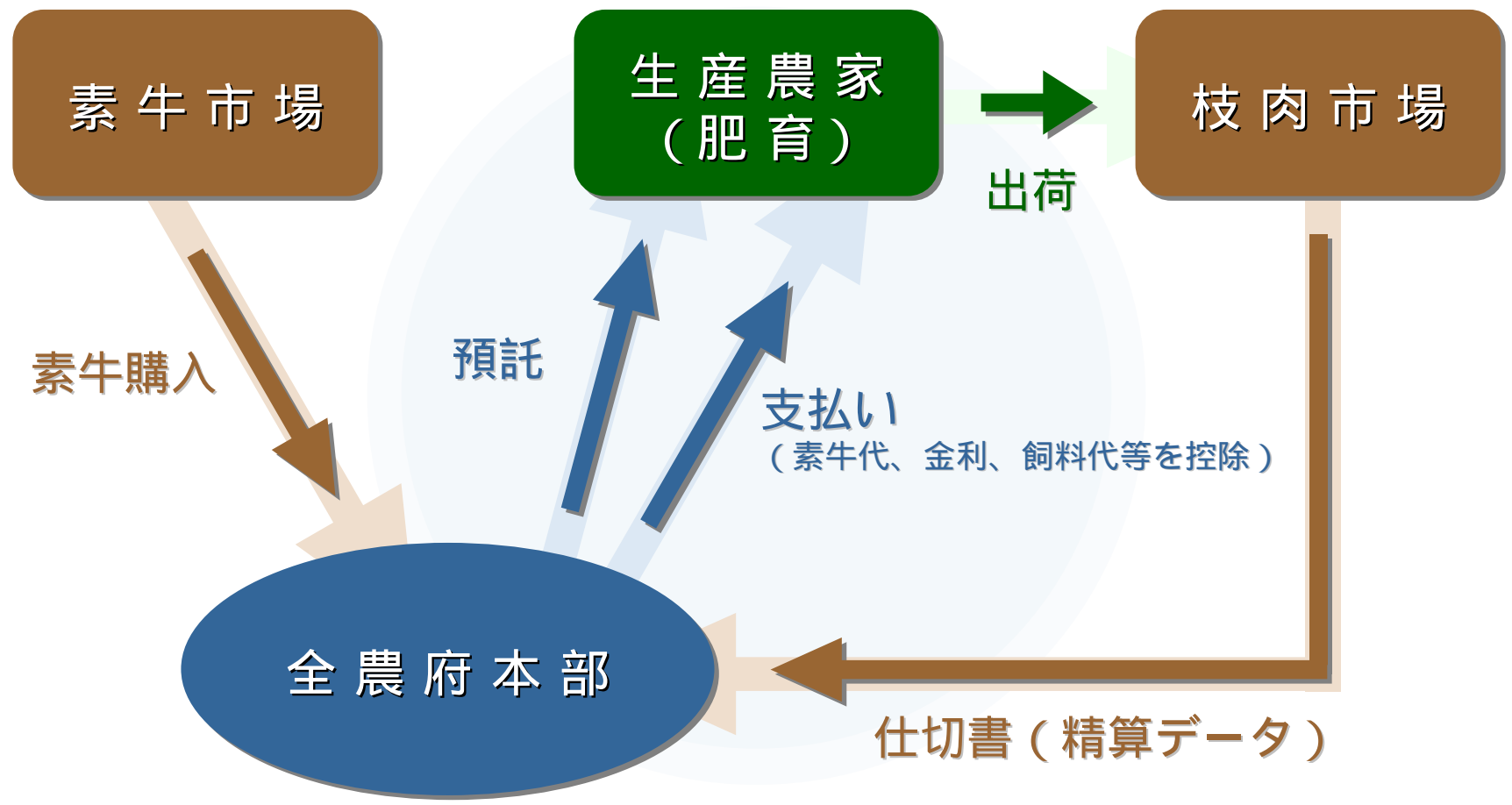


亀岡牛枝肉振興協議会では、安全な亀岡牛を皆さんに安心してご賞味いただけるよう、取扱店には認定の証明として、認定証(左下)を展示しています。この認定を受けた販売店でしか亀岡牛は取り扱っておりません。また商品には、亀岡牛の証明シール(右下)を発行し、皆様のお手元に届く際に添付されるようにしております。生産の履歴もはっきりしており、個体識別番号により検索することで、確認していただくことが可能です。

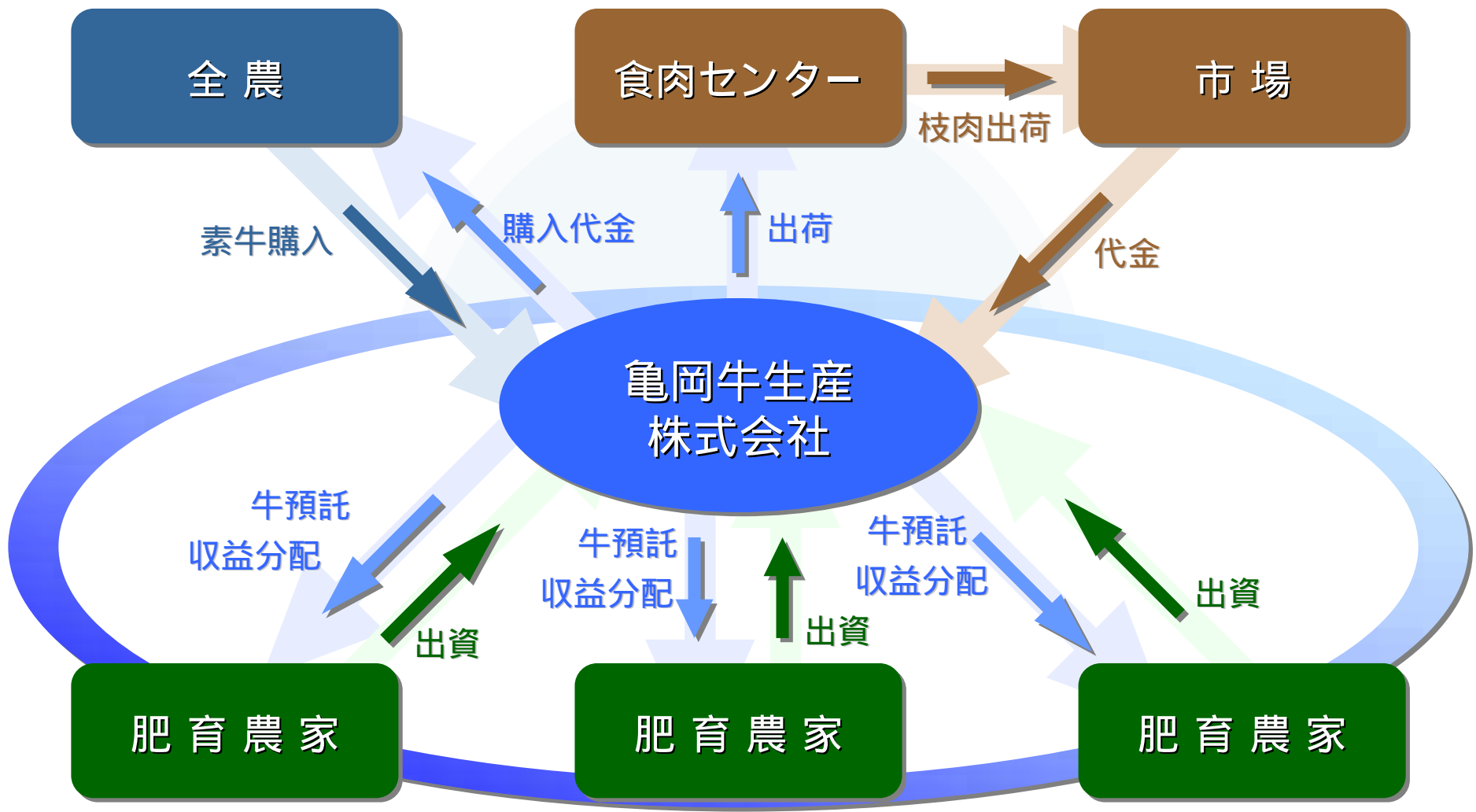
(出所) 有限会社木曾精肉店 レストラン牛楽 ウェブサイト (<http://www.gyuraku.jp/>) 亀岡牛とはより

# 亀岡牛 肥育事業 について

これまでの事業形態



 現在の事業形態



## 肥育農家の共同体としての法人化の利点

- ➡ 肥育農家の意見を反映できるようになった。
- ➡ ブランドの品質の安定と、価格の安定が図れた。
- ➡ 事業の永続性を確保できた。
- ➡ 相互扶助が可能となった(後継者問題等)。
- ➡ 融資は法人にて可となった。
- ➡ 所有権が明確となった。
- ➡ 従来と大きな変化がない。



牛1頭あたりの収支計画

単位:千円

|    |             | これまで(全農)  | 新会社移行後    | 差額   |
|----|-------------|-----------|-----------|------|
| 収入 | 枝肉売上        | 1,100     | 1,100     |      |
|    | ホルモン売上      | 20        | 20        |      |
| A  | 計           | 1,120     | 1,120     | 0    |
| 原価 | 素牛代金        | 600       | 600       |      |
|    | 消費税         | 30        | 30        |      |
|    | 手数料(1%)     | 6         | -         | 6    |
| B  | 計           | 636       | 630       | 6    |
| 費用 | 飼料代         | 325       | 260       | 65   |
|    | 屠場利用料       | 33        | 33        |      |
|    | 借入金利息       | (3.0%) 32 | (2.0%) 21 | 11   |
|    | 手数料(売上の1%)  | 11        | -         | 11   |
|    | 事務手数料       | -         | 20        | - 20 |
|    | その他         | 10        | 10        |      |
| C  | 計           | 411       | 344       | 67   |
| 利益 | A - (B + C) | 73        | 146       | 73   |

(出所) 京都信用金庫作成資料 より

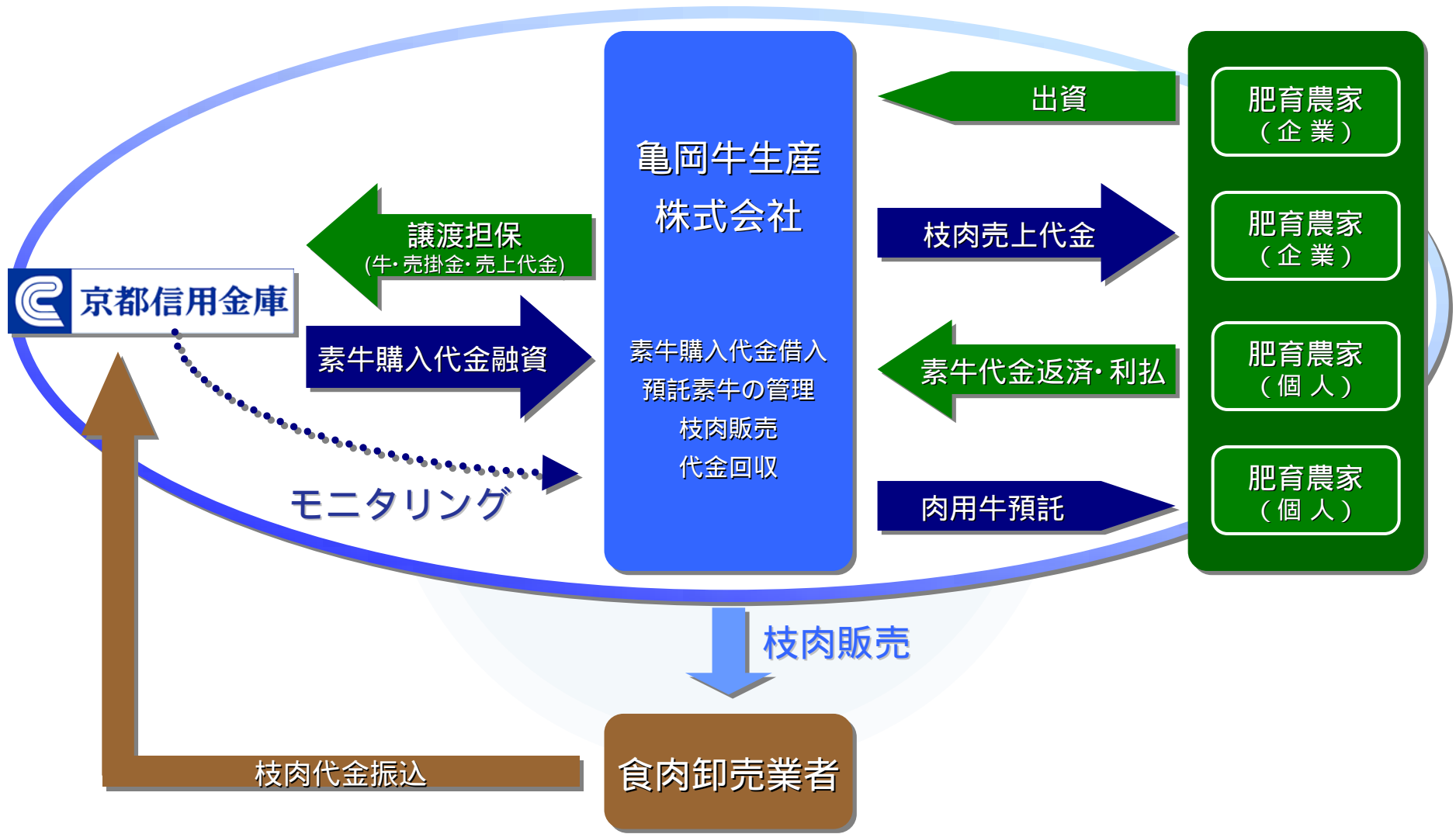




## 亀岡牛を担保としたABL

- ➡ 債務者 : 生産農家9者が設立する預託牛管理法人(株式会社)
- ➡ 貸出形式 : 当座貸越
- ➡ 金額 : 840百万円(各生産農家別に極度設定)
- ➡ 金利 : 2.0%、但し借入残高の減少幅により変更する特約を設定
- ➡ 期間 : 平成21年5月31日(以降1年毎の自動更新)
- ➡ 担保 : 集合動産担保方式による各生産農家の牛、及び飼料、売掛債権
- ➡ 保証 : 各生産農家の負担する部分について個別に限定保証
- ➡ 返済財源 : 各生産農家の収益より(2期平均CF30百万円)

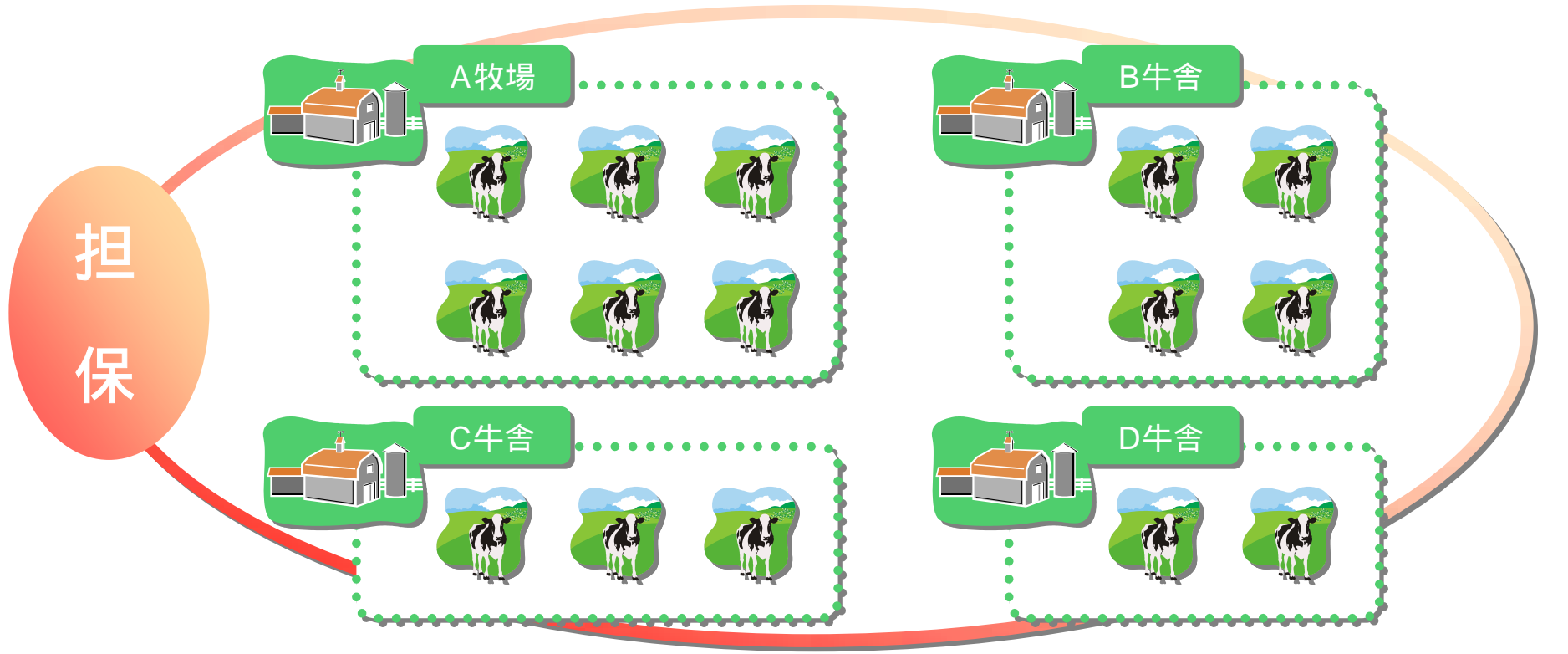
スキーム





動産(牛)担保のイメージ

肥育場所（牛舎）を特定して、占有改定の方法により担保設定



牛舎の土地、設備は従来どおり根抵当権を設定

 モニタリングシート案

モニタリングシート案

平成xx年xx月xx日

| 肥育者      | 貸出残(A)      | 担保         |             |           | 差引<br>(B+C+D) - A |
|----------|-------------|------------|-------------|-----------|-------------------|
|          |             | 口座残(B)     | 預託牛残(C)     | 枝肉売掛金残(D) |                   |
| 肥育農家A    | 187,000,000 | 9,000,000  | 190,251,458 | 3,005,175 | 15,256,633        |
| B        | 178,000,000 | 7,000,000  | 189,564,751 |           | 18,564,751        |
| C        | 164,000,000 | 6,400,000  | 167,545,881 |           | 9,945,881         |
| D        | 180,000,000 | 5,400,000  | 185,757,150 | 1,547,500 | 12,704,650        |
| E        | 65,000,000  | 3,200,000  | ▲4,875,211  |           | 3,075,211         |
| F        | 18,000,000  | 1,500,000  | 17,954,854  | 1,112,541 | 2,567,395         |
| G        | 5,000,000   | 1,500,000  | 5,412,412   |           | 1,912,412         |
| H        |             |            |             |           |                   |
| I        |             |            |             |           |                   |
| 返済金プール口座 |             | 2,500,000  |             |           | 2,500,000         |
| 合計       | 797,000,000 | 36,500,000 | 821,261,717 | 5,665,216 | 66,526,933        |

ここがプラスなら担保超過とする

預託残高明細表

平成xx年xx月xx日

| 通番  | 組合員コード | 生産者名  | 預託No.   | 識別No.      | 預託開始日     | 預託家畜料   | 家畜消費税  | 税込預託家畜料     |
|-----|--------|-------|---------|------------|-----------|---------|--------|-------------|
| 1   | 9999   | 肥育農家D | 1705129 | 1208528327 | 2006.5.30 | 500,000 | 25,000 | 525,000     |
| 2   | 9999   | 肥育農家D | 1706161 | 1209261613 | 2006.6.28 | 528,000 | 26,400 | 554,400     |
| 3   | 9999   | 肥育農家D | 1706162 | 1208524051 | 2006.6.28 | 575,000 | 28,750 | 603,750     |
| 4   | 9999   | 肥育農家D | 1706163 |            | 2006.6.28 | 524,000 | 26,200 | 550,200     |
| 5   | 9999   | 肥育農家D | 1706164 |            | 2006.6.30 | 556,000 | 27,800 | 583,800     |
| 6   | 9999   | 肥育農家D | 1706165 | 1209270000 | 2006.6.30 | 578,000 |        | 606,900     |
| ~   |        |       |         |            |           |         |        |             |
| 289 | 9999   | 肥育農家D | 1706725 | 1210125645 | 2007.4.30 | 625,000 |        | 656,250     |
| 290 | 9999   | 肥育農家D | 1706726 | 1210126745 | 2007.4.30 | 571,000 | 28,550 | 599,550     |
| 291 | 9999   | 肥育農家D | 1706727 | 1210127156 | 2007.4.30 | 583,000 | 29,150 | 612,150     |
| 合計  |        |       |         |            |           |         |        | 185,757,150 |

預託開始日を確認

C:担保(牛)の残高

(出所) 京都信用金庫作成資料 より





## 返済条件に関する特約書

債務者及び連帯保証人は、平成xx年xx月xx日付金銭消費貸借証書(付随する特約書、変更契約書を含む。以下、「原契約書」という。)に基づく証書借入について、以下のとおり特約します。

### 第1条(返済期限の取扱)

原契約書に定める返済期限については、債務者の契約履行状況と、決算内容を確認して京都信用金庫(以下「信用金庫」という。)と再契約について返済期限までに協議するものとし、債務者は決算期の3ヶ月後速やかに信用金庫に対して決算関係書類(付属明細を含む)を提出するものとします。

なお、決算書の提出を怠った場合、期間内に利息支払の遅延等、約定履行違反が発生した場合には信用金庫は再契約を拒み、平成xx年xx月xx日付担保設定契約書に基づく担保権を行使することができるものとします。

### 第2条(借入利率)

- 1.原契約書に基づく借入金残高が30百万円以上減少している場合には再契約時の金利を再契約時の信用金庫の短期プライムレートに 1.0%を加えた金利とし、以降1年間金利は変更しないものとします。
- 2.原契約書に基づく借入金残高が30百万円未満20百万円以上減少している場合には、再契約時の金利を信用金庫の短期プライムレートに 1.0%を加えた金利とし、以降信用金庫の短期プライムレートを基準とした変動金利に変更するものとします。
- 3.原契約書に基づく借入金残高の減少額が20百万円未満の場合には、再契約後の金利を信用金庫の短期プライムレートに 0.5%を加えた金利とし、以降信用金庫の短期プライムレートを基準とした変動金利に変更するものとします。
- 4.債務者および連帯保証人は、本特約日現在の信用金庫の短期プライムレートが年3.000%であることを確認しました。

### 第3条(借入残高の確認方法)

第2条にいう借入残高の減少幅は原契約書ごとに個々に比較するものとします。

(出所) 京都信用金庫作成資料 より